

公民館に緑のカーテンを

新学期になってもう3箇月になろうとしています。
学童保育では、新1年生15人を迎えました。学校が終わると毎日元気よく「ただいま」と48人の子供達が帰ってきます。学童保育での約束ごとの「元気にあいさつをする」、「帰ってきたらすぐ宿題(勉強)する」、「使った遊具などは片づける」などのことが、上級生のように少しずつ出来るようになりました。

3年前から実施している緑のカーテンを作ろうと、公民館正面の花壇にゴーヤの苗に加え、ミニ百日草とムラサキ色の花が可愛いアゲラタムの苗を植えました。



十三地区地名の語源

矢田部集落

○ シタダレ 下垂

上久津呂の一集落名となっている。「日本地名学」はタルをクラ、タレは小平地にあてている。下垂は山下の小平坦地の義でなかろうか。

○ フルト 古戸

「地名の研究」に、フルト・フット・フト。昔の人は羞恥という言葉の定義が輸入道德によって変更せられるまでは、男女共にその隠し所の名前を平気で呼んでいたらしい。だからその痕跡をとどめている地名は起源が古いと思ってよいであろう。

海岸地帯のフトまたはフットという地名は疑いもなくホト即ち陰部と同じ義である。二つの丘陵の尾崎が併行して海に突き出しているところ、あたかもふたまた大根の如く、その二丘陵の間からは必ず小川が流れ、川口の平坦地には普通の漁村にくらべ、やや繁華な谷村があつて、川上へ、また山越に少々の商業運送を経営しているという当時の人々には見おとすべからざる主要な地点であるため、特に地名が生じたのであろう。

○ ケイセイブン 傾城分

神社祭日の舞女を昔は傾城とも女郎ともいった。

傾城分は白粉や紅をつける女性の給与のために特に一区の神田をさいてそれを傾城分とか女郎免とか称したのである。

布施集落

○ ゴゼマチ 瞽女町

ゴゼとは盲御前の略で三味線を弾き、唄うたいをして銭を乞う盲の女のことで、庄園内の特定区にこれらを集めて保護したものといわれるから、このゴゼマチはそれらの施設があつた所かもしれない。

○ ビシャダ 毘沙田

ブシャダ(歩射田)のことらしい。昔は鎮守の春祭りに的射を行う神事があつた。それが終わると直会で飲食する。この費用に当てるため、当番の者がその田を耕作したものという。

十三地区の史跡・伝承

本号より十三地区の史跡・伝承を掲載します。

堀田庚申塚

明治三十二年、氷見郡長より内務省へ堀田の名所旧蹟地が報告されている。その資料の中に「堀田庚申塚」が記されているが、由緒等は不明とある。

現在、堀田上野地区に、庚申塚・行人塚・藤塚と大きな塚名のついた旧地が三か所もある。

つか＝つく・築くが語源

人工的に小高く盛り上げた土石の堆積をいう。

日本は古くから塚と墓を同義に用いている。

そこで、堀田の庚申塚について一考察を試みしてみる。

天正十三年(一五八五)阿尾城主菊池武勝が前田利家に寝返ったことを聞いた佐々成正は大変腹を立て、娘婿の親である守山城主、神保氏張に五千の兵を与え、阿尾城を攻めさせた。

一方、阿尾城の前田利益・片山内膳・高畠九蔵・菊池武勝親子らは氏張が攻めてくるとの報を聞き、協議の結果、城から打って出て戦うことになった。菊池親子ら先頭に二千余騎で応戦。菊池親子の首を取れと勢い鋭い神保勢とのわずかのせり合いに、両軍合わせて六十余騎が討ち死にした。戦いは数に勝る神保勢が優勢で、前田勢は苦戦に陥り、後退せざるを得ない戦況となった。

折しもその時、利家公の御名代、村井又兵衛長頼率いる三百騎がこの様子を見て、直ちに小槌の旗をひるがえし、神保勢の背後に鉄砲をうちかけ、攻撃したので戦況は一転し、神保勢は守山城へと退却した。

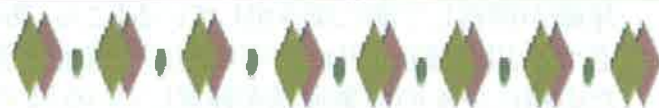
「末盛記」には、前田勢の追撃は鋭く、「中坂」という所までの二里の間に五百余首を取り、なおもお追撃しようとしたが、村井又兵衛に「長追いするな」と止められ、阿尾城へ引き返したとある。

この戦いの神保勢の阿尾城への進撃路は守山城より堀田へ通ずる山道の峯坂道が戦国時代以前よりあったので、この峯坂道を通り、馬谷端で飯久保城・堀田城兵を併合し、現在の農免道路を横断し、東谷内から馬坂を経て、上野の台地へ登り、大浦を経て、園、氷見町、阿尾城へというのが主要経路だったろう。

前述の中坂(堀田に中坂という地名はない)までの間に前田勢は五余首も切り取っている。上野の台地は神保勢の犠牲者が最も多く出た所であろう。

前田勢が引き上げた後、神保勢は死体を三ヶ所に埋めて土盛りを高くし、古代の円墳形に似合同埋葬し、庚申塚・行人塚・藤塚と命名した塚跡ではなかろうか。

7月の講座案内



講座名	曜日	実施日	時間	団体・講師名
詩吟	月	1日・8日・15日・22日・29日	10時30分～	平井静子先生
詩吟	月	1日・8日・22日	13時30分～	大賀さよ子先生
手芸	火	2日・9日・16日	13時00分～	
茶道(保育園)	火	16日	10時30分～	みどり保育園
三味線	木	11日・25日	19時30分～	山下茂昭先生
バランスボール	火・日	休講	10時30分～	浦野 司先生
オカリナ	金	12日・26日	14時00分～	オカリナ日和